

### 外部評価軽減要件確認票

【重点項目への取組状況】

重点項目	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 散歩時の挨拶、地域の商店への買い物、小学生の職場体験、夏祭りへの地域の方の招待など双方向の付き合いができています。	評価
重点項目	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） メンバー構成は包括・総代・老人会長・民生委員・利用者・家族・ホーム側と主要メンバーを揃えているものの、出席状況が満足される状況でないので開催日を休日から平日に変える予定である。	×
重点項目	市町村との連携（外部評価項目：4） 日常的にしの担当者との情報交換を行い休日でも携帯に連絡が入る状況である。	評価
重点項目	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 管理者は、職員の意見を尊重してホーム運営に反映しようとの思いが強い。日常的な意見はミーティングを通してより業務の中で管理者へ相談が上ってきて来る。	評価
重点項目	その他軽減措置要件 「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	評価
	運営推進会議が、過去 1 年間に 6 回以上開催されている。	×
	運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	
総合評価		×

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

運営推進会議の開催が管理者の入院中〔7月度〕1回途切れた。メンバーの出席状況は満足される状況ではない。
---

1. 外部評価軽減要件

別紙 4 の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。

運営推進会議が、過去 1 年間に 6 回以上開催されていること。

運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

別紙 4 の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の 2、3、4、6 の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件 における県の考え方について

外部評価項目 2、3、4 については 1 つ以上、外部評価項目 6 については 2 つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	（例示） 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	（例示） 運営基準第 8 5 条の規定どおりに運用されている。 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	（例示） 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） 家族会を定期的（年 2 回以上）に開催している。 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 家族向けのホーム便り等が定期的（年 2 回以上）に発行されている。

（注）要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。